

増田俊男の『愉快な暴言』 2025年12月5日国会議員号

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧twitter)] [@t_masuda2019](https://twitter.com/t_masuda2019)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[Instagram] [@t_masuda2019](https://www.instagram.com/t_masuda2019)



時事評論家 増田俊男

習近平のアキレス腱

習近平は「台湾は中国の核心的利益」だと言い、「任期中に台湾を統一する」と言う。

そして台湾統一には「武力行使も辞さず」とも言う。

又「中国は一つ、台湾は中国の一部」であるから台湾に関するいかなる問題も「中国の内政問題」であると主張する。

中国外務部は高市発言（台湾有事は日本の有事）を内政干渉と決めつけ、集団的自衛権に言及したことをとらえて「日本は危険な軍国主義に向かっている」と公式に報道している。

中国は対日渡航制限などあらゆる制裁を止まることなく発表し続けている。

さらに王毅外相は国連事務総長あてに日本が対中内政干渉を行ったことを報告、国連の対日非難を要請、さらにフランスなど欧州を回り、日本の内政干渉非難に同調するよう要請している。

中国政府と外務部共通の主張は「中国は一つ」を表面に出し、「台湾は中国の一部」は言わない。

「中国は一つ」なのだから、言うまでもなく台湾は中国の一部なのだと畳みかける戦略である。

では何故「台湾は中国の一部」を出さないのだろうか。

中国は台湾を実効支配しておらず、「台湾は中国の一部ではない」からである。

台湾が中国の一部かどうか考えさせない一種のプロパガンダである。

日本がすべきことは、中国外務部に「中国は台湾を実効支配していない事実を世界にアピールしてもいいですね」と伝えることだ。

習近平のアキレス腱を突いてもいいんだねと脅せばいい。

同時に高市はトランプと同じで何しでかすかわからない女だとネットで騒がせることだ。

習近平は再び（最初は11月24日）トランプと会談をしなくてはならなくなる。

高市を脅しても効果が無ければ親分（トランプ）に頼むしかない。

今日の世界はトランプと習近平の二人の親分が縛張りを分けている時代であるから双方の子分にどうさせるかは親分同士で決めることになっている。

習近平がトランプに「あのうるさい女（アマ）を黙らせてくれ」と頼むことになればトランプの習近平への貸しがもう一つ増えることになる。

そうなればトランプ親分は、「高市よくやった」で舎弟から舎弟頭に格上げしてくれるだろう。

核は脅しの為で使ってはならないように、習近平のアキレス腱を突いてはならない。

この辺のところを高市が分かってくれているならいいのだが、....。

※増田俊男の小冊子 Vol.153 大好評発売中！お申込みは、<https://www.musrjec.com/>

大好評発売中！増田俊男の小冊子 Vol.153

『知っていますか、「日本は今世紀の奇跡」であることを』

現在増田俊男の小冊子 Vol. 153 は大好評発売中です。

内容は、*戦後の日本の奇跡*奇跡の日銀*安倍晋三発言「日銀は政府の子会社である」の意味すること*日本の安全保障は皮肉の極み*日本だけに出来る永遠の安全保障などです。価格は、1冊 5,800 円(送料別)。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313、HP : <http://chokugen.com/>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。